



令和 5 年 2 月 7 日
水管理・国土保全局下水道部

日タイ下水道技術セミナーを開催！！

日タイ下水道技術セミナーにて、本邦企業が優位性を有する技術をタイ政府やタイ下水道関係者に紹介し、本邦技術に対する理解を深めてもらい、案件形成や技術課題の解決、日本企業と現地政府・現地企業のマッチングに取り組んだ。

○ 本邦技術を活用したタイ国下水道整備に係るセミナー

・セミナー概要

今年度の委託でタイを対象として本邦企業が優位性を有する技術を現地に紹介し、技術を活用した下水道事業の実施を目指している。本セミナーを通じて、タイ内務省下水道公社やバンコク首都圏庁排水下水道局、その他地方自治体といったタイの下水道関係者に技術を紹介し、案件形成や技術課題の解決、日本企業と現地政府とのマッチングを支援した。

また、ケーススタディとして実施した下水処理場の概略設計の検討状況を紹介し意見交換を行うことで、事業構想の精度を高め将来の事業化のきっかけを作ることも、目的とした。

・参加者

(タイ側) 23 名 + オンライン参加約 10 名

タイ下水道公社(WMA)副理事長・バンコク都排水下水道局(BMA)・レムチャバン市・アジア工科大学、(オンライン参加)コンケー市・パクレット市・プーケット市・クラビ/ピピ島・コンケー大学等

(日本側) 28 名 + オンライン参加約 20 名

在タイ日本国大使館・国土交通省・日本下水道事業団・JICA・本邦企業(日本工営(運営者)、クボタ、メタウォーター、三機工業、前澤工業、ツルミポンプタイランド、イセキ開発工機、丸紅)、(オンライン参加)本邦企業(東芝、神鋼環境ソリューション等)

○ プログラム概要 2023 年 2 月 7 日 現地時間 10:00-16:30

| No. | プログラム/講演者 | プレゼンテーション概要 |
|-----|--|--------------------------------|
| I | 開会挨拶 新田 和宏 国土交通省下水道部 国際展開推進係長 | ・本セミナー開催の目的 ・タイとの友好関係構築 |
| II | 開会挨拶 Mr. Suchai Janepojanat タイ下水道公社(WMA)副理事長 | ・日本からの支援へのお礼 ・日本からの継続支援への期待 |
| III | 記念品贈呈 | 国土交通省からタイ下水道公社へ贈呈 |

| | | |
|----|---|--|
| 1 | 国土交通省の取組み 新田 和宏 国土交通省下水道部 国際展開推進係長 | <ul style="list-style-type: none"> ・タイと日本の協力関係の歴史 ・国土交通省の取組み |
| 2 | バンコク都における水質管理 Mr. Pathan Banjongproo バンコク都排水下水道局(DDS-BMA) | <ul style="list-style-type: none"> ・バンコクにおける水質管理状況 ・バンコク都の課題と取組み ・現在継続中のプロジェクト |
| 3 | タイにおける下水道管理 Mr. Suchai Janepojanat タイ下水道公社(WMA)副理事長 | <ul style="list-style-type: none"> ・WMAの歴史 ・タイが抱える水質管理の課題と取組み ・今後のプロジェクト |
| 4 | タイ下水道整備状況に関する調査結果の紹介:花房政英 国交省調査団(日本工営株式会社) | <ul style="list-style-type: none"> ・タイの下水道整備状況および計画 ・日本企業へのヒアリング結果 ・ケーススタディ紹介 |
| 5 | 日本における下水道管理:今島祥治 日本下水道事業団 | <ul style="list-style-type: none"> ・水質汚染克服の歴史 ・下水道整備の歴史とJSの役割 ・下水道管理における条例と財政 |
| 6 | ショーケースプロジェクト紹介:内田一弘 日本下水道事業団 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の汚水処理・下水道施設等の概要 ・ショーケースプロジェクト概要 |
| IV | 日本企業によるプレゼンテーションの紹介 花房政英 国交省調査団(日本工営) | <ul style="list-style-type: none"> ・各日本企業の発表内容の概略 |
| 7 | クボタ MBR 技術紹介:兼行孝 株式会社クボタ | <ul style="list-style-type: none"> ・MBR(膜分離活性汚泥法)の歴史・技術・特長 |
| 8 | 前ろ過散水ろ床法(PTF):妹尾真太郎 メタウォーター株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> ・PTF 開発経緯・コンセプト・特長 |
| 9 | DHSシステムに関する紹介:半田大介 三機工業株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> ・DHS(下降流スポンジ懸垂)の技術・特長・導入事例 |
| 10 | 耐食性自動除塵機と省エネ型高度処理システム:徳武浩幸 前澤工業株式会社 | <ul style="list-style-type: none"> ・自動除塵機の技術・特長 ・2点DO制御システムの技術・特長・導入事例 |
| 11 | 次世代の汚泥脱水機の紹介:足立太郎 ツルミポンプタイランド | <ul style="list-style-type: none"> ・汚泥脱水機の技術・特長・導入事例 ・水中カッターポンプの技術・特長 |
| 12 | 長距離推進工法:名雪正昌 株式会社イセキ開発工機 | <ul style="list-style-type: none"> ・開削工法と非開削工法の比較 ・長距離推進工法の工法・特長・導入事例 |
| V | 公共部門(WMA、BMA、その他自治体)と日本企業のビジネスマッチング | 会場内に各企業ブースを設置 |
| VI | 在タイ日本国大使館による閉会挨拶: 関澤貴史 在タイ日本国大使館 二等書記官 | <ul style="list-style-type: none"> ・タイ側へセミナー参加および発表のお礼 ・タイに貢献できる日本の技術支援 ・日タイの友好関係向上への祈念 |

○ セミナー結果概要

- ・国土交通省から開会あいさつとして本セミナーの目的と日タイの友好関係が深まることへの期待を述べた。また、日本とタイの下水道事業の関わりと国土交通省の取組みについてプレゼンを行った。
- ・タイ下水道公社(WMA) Mr. Suchai Janepojanat 副理事長より、国土交通省や JICA が行ってきた支援に対する感謝、および現在の課題である下水処理や省エネについて日本から学びたい、との挨拶があった。また WMA が行っている取り組みの紹介があった。
- ・国土交通省調査団や下水道事業団によるプレゼンはタイの下水道整備状況や適用しうる事業スキーム、日本の下水道整備の歴史を参考とし今後タイで必要となる整備等を知ることができる内容であり、現地参加者のみならず、日本側参加者からも好評を得た。
- ・日本企業 6 社による技術紹介には現地参加者は熱心に耳を傾けて頂き、またその後のビジネスマッチングでは各企業ブースで活発な質疑応答や意見交換が展開された。
- ・在タイ日本国大使館 関澤貴史 二等書記官より、タイ側へセミナー参加およびプレゼンに対する感謝、今後、日本の技術がタイの下水道整備普及に貢献できることへの期待と日タイの友好関係が高まることを祈念する旨の挨拶があった。



国土交通省 新田係長開会挨拶



記念品贈呈



集合写真(発表者)



セミナー会場

<問い合わせ先>

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課 下水道国際・技術室
課長補佐 西郷 進也、 国際展開推進係長 新田 和宏

TEL : 03-5253-8111 [内線 : 34172、34137] 03-5253-8803(直通) FAX : 03-5253-1596